

昭和55年6月20日発行
第八四号

編集 馬路村教育委員会
発行 安芸印刷
印刷 安芸印刷

広報 うまじ

5月末の人口

世帯数 六七二

男 九三五人

女 八八七人

計 一八三二人



↑ にぎわう ≡つり堀施設≡
(後方コミュニティセンターうまじ)
←うまじ工芸センター落成式

(関連記事
本紙9頁)

実施要項

期	日	昭和55年9月21日(日) 雨天決行
主	催	馬路村、馬路村教育委員会、馬路村体育会
後	援	高知新聞社、RKC 安芸郡市町村教育委員会連絡協議会、安芸百走会
協	賛	馬路村観光協会、馬路村森林組合、馬路村農業協同組合、馬路村商工会
コ	ー	ス 馬路マラソンコース
種	目	3km一周コース (夫婦そろってゴールすること)
参	加	資 格 身体に異常なく完走できる夫婦。(年齢制限はない)
参	加	者 参 加 者 各 自 の 責 任 に お いて 参 加 す る こ と 。 大 会 当 日 の 事 故 に つ いて 主 権 者 は 応 急 処 置 を す る が 他 の 一 切 は 各 自 の 責 任 と す る 。
表	彰	参 加 者 に は 参 加 賞 、 完 走 者 に は 完 走 証 を 贈 り ま す 。
参	加	料 参 加 申 込 書 に 必 要 事 項 を 正 確 に 記 入 し 、 参 加 料 1 人 1,000 円 を 添 え て 申 込 み 下 さ い 。 (参 加 者 全 員 の 昼 食 を 準 備 し ま す)
申	込	先 〒781-62 安芸郡馬路村教育委員会内馬路おしどりマラソン大会係まで
申	込	締 切 日 昭 和 55 年 8 月 31 日
日	程	受 付 8.00 ~ 9.00 開 会 式 9.00 スタート 10.00 閉 会 式 11.00

村民多数の参加を

|| 今から練習を ||

高知県第一回
馬路おしどりマラソン大会
九月二十一日に開催

議会だより

馬路村議会

3月

30日 北海道紋別郡滝上町議会議員一行視察調査に来村、議長、特別委員長、事務局局長出席

31日 中芸行政組合議員協議会、於中芸消防組合、議長、副議長、山崎議員出席

4月

1日 中芸行政組合臨時議会、於中芸行政組合、尾谷利、門田、山崎各議員出席

2日 安芸郡町村議会議長会定期総会、於芸西村民会館、議長、副議長、事務局局長

3日 村植樹祭と小石川山祭、議長、副議長、事務局局長

4日 造林木製材工場の件で県へ調査陳情、議長、特別委員長参加

7、10日 議員県外視察研修(宮崎県及び鹿児島県) 議長外議員九名、事務局局長参加

17日 安田漁港、荷捌所、沿岸小型漁船完成総合落成式、於安田町漁港、議長出席

17日 奈半利町加領郷小学校屋内運動場並びに同校舎増築工事落成式、於奈半利町加領郷小学校、総務常任副委員長

19日 安芸広域市町村圏特別養護老人ホーム組合臨時議会、於奈半利町役場、議長出席

23日 議員協議会(県外視察研修参加議員)及び緑の村整備事業に伴ううまじ工芸センター及び釣堀施設落成式、於就業改善センター並びに長瀬現地、議長外全議員参加

19日 安芸広域市町村圏特別養護老人ホーム組合臨時議会、於奈半利町役場、議長出席

23日 議員協議会(県外視察研修参加議員)及び緑の村整備事業に伴ううまじ工芸センター及び釣堀施設落成式、於就業改善センター並びに長瀬現地、議長外全議員参加

1日 高知管林局、振動障害治療訓練施設開所式、議長外議員六名、事務局局長

1日 魚梁瀬管林署管理官等の歓迎会、於魚梁瀬(満木荘)議長外議員五名、事務局局長

6日 県木材特産課へ調査陳情(造林木製材工場の件) 議長参加

7日 議会広報編集委員会、於就業改善センター、委員四名議長、事務局局長出席、(1)編集委員会の組織、委員長清岡寿幸、副委員長尾谷康喜

8日 造林木製材工場設立に関する協議会、於就業改善センター、議長、特別委員長出席

10日 特産物生産振興対策協議会於就業改善センター、産建常任委員長、副委員長出席

11日 全国野鳥保護の集い、於室

21日 昭和五十五年第二回馬路村議会(臨時会) 於就業改善センター、議長外議員全員出席(諸般の報告、長提出議案三件の審議)

22、24日 議員等県外視察研修(宮崎県東臼杵郡諸塚村外) 議長外議員九名、事務局局長参加

私達は、四月七日から三泊四日の日程で先進地の調査を行ったので、以下その報告を致します。調査目的は本村が計画中の造林木製材工場の管理、運営及び付随事項、並びにコミュニティセンター「馬路」を中核とした観光開発の在り方を学ぶ為で調査地は鹿児島県、宮崎県であった。先づ鹿児島県財部町森林組合の小径木加工施設は昭和五十二年に第二次林業構造改善事業で、既設の製材工場を移転整備したもので、敷地〇・四haを確保し建面積九八二㎡の工場を建設している。建設費は七四、五八〇千円で、財源は国庫補助三七、〇二九千円、県費補助七、〇四五千円、町費七、〇四五千円、自己負担二、四六二千円(自己負担の内一六、〇〇〇千円は制度資金から借入となっている)、処理実績については、年間三千七百㎡で仕入れは主として共販所より購入しているとの事

ですが、小口のもの、山林所有者から直接購入する場合もあるようです。製品の販売先は地元六〇%、市場四〇%の割合とのこと。また仕入れ価格は、平均㎡当り二〇、〇〇〇円、販売価格は五、〇〇〇円程度であります。此の製材工場には、職員三名、作業員一名(男五女六)で作業員の給料は日給で平均男四千五百円、女三千二百円で、手当は年間(職員七・五ヶ月、作業員四・五ヶ月)のようでした。社会補償制度は充実しているようで山元作業員の場合も手当は年間四・五ヶ月との事でした。同町の山林総面積は七、七五二ha(六六・八%)、内民有林五、七〇二haで人工林率八九・二%を誇っています。造林開始は、昭和二十三年からの事、除間伐が今後の主要課題となると思われま

先進地調査を終えて

馬路村議会

戸市、議長参列

21日 昭和五十五年第二回馬路村議会(臨時会) 於就業改善センター、議長外議員全員出席(諸般の報告、長提出議案三件の審議)

22、24日 議員等県外視察研修(宮崎県東臼杵郡諸塚村外) 議長外議員九名、事務局局長参加

私達は、四月七日から三泊四日の日程で先進地の調査を行ったので、以下その報告を致します。調査目的は本村が計画中の造林木製材工場の管理、運営及び付随事項、並びにコミュニティセンター「馬路」を中核とした観光開発の在り方を学ぶ為で調査地は鹿児島県、宮崎県であった。先づ鹿児島県財部町森林組合の小径木加工施設は昭和五十二年に第二次林業構造改善事業で、既設の製材工場を移転整備したもので、敷地〇・四haを確保し建面積九八二㎡の工場を建設している。建設費は七四、五八〇千円で、財源は国庫補助三七、〇二九千円、県費補助七、〇四五千円、町費七、〇四五千円、自己負担二、四六二千円(自己負担の内一六、〇〇〇千円は制度資金から借入となっている)、処理実績については、年間三千七百㎡で仕入れは主として共販所より購入しているとの事

ですが、小口のもの、山林所有者から直接購入する場合もあるようです。製品の販売先は地元六〇%、市場四〇%の割合とのこと。また仕入れ価格は、平均㎡当り二〇、〇〇〇円、販売価格は五、〇〇〇円程度であります。此の製材工場には、職員三名、作業員一名(男五女六)で作業員の給料は日給で平均男四千五百円、女三千二百円で、手当は年間(職員七・五ヶ月、作業員四・五ヶ月)のようでした。社会補償制度は充実しているようで山元作業員の場合も手当は年間四・五ヶ月との事でした。同町の山林総面積は七、七五二ha(六六・八%)、内民有林五、七〇二haで人工林率八九・二%を誇っています。造林開始は、昭和二十三年からの事、除間伐が今後の主要課題となると思われま

す。同町は、曾於北部杉の林業地帯の形成を目指し非常な努力がなされており、各地域に協業体を設け町、森林組合が、「林業を語る会」を作り営林署との間で技術交換や理解を深める努力に励み月例会も持たれているようでした。

注目される事は、各協業体の間伐や保育施設計画が森林組合集約されて施業の集団化が進められており決して一方通行的な施設計画でない事です。また同町の林道、作業道は現在四万㎡で二、三年内に一〇万㎡にする計画の

ようでした。観光面については、鹿兒島、宮崎両県共に地理的条件に恵まれているとはいえず、さすがに観光立県だけあって素晴らしいものがあり大変参考となった。例えば、自然破壊を極度におさえ自然環境を巧みに利用している事は勿論、沿線で見限りに於ては道路整備が心憎いまでに行われており、花木や草花が植えられ旅行者の目を楽しませてくれます。聞けば四季折々のものが植えられているとの事です。更に車窓から見る限り河川や道端、勿論、市街路等に塵芥が見当たらない事、宮崎県知事(元馬路管林署長松形氏)によると、県民が自主的に花を植えたり清掃しているとの事です。まさに県民の理解と協力無くして観光行政の成功は無いと痛感しました。我々の調査旅行は無事に終了を告げた。しかしながら我々の得た教訓を具体的に生かす事はこれからです。我々の先輩が実践されたように、我々もまた今回の先進地調査から学んだ体験を造林木製材工場設置計画に生かし、コミュニティセンター「馬路」を中核とした観光開発には、本村の立地条件と財政を勘案しながら当面の課題として例えば花木、草花の植栽や河川、道路清掃等を実行する事を執行部を交えた総括の中で確認し創造的開発の第一歩とする事とした点を申し述べ報告とします。

注目される事は、各協業体の間伐や保育施設計画が森林組合集約されて施業の集団化が進められており決して一方通行的な施設計画でない事です。また同町の林道、作業道は現在四万㎡で二、三年内に一〇万㎡にする計画の

ようでした。観光面については、鹿兒島、宮崎両県共に地理的条件に恵まれているとはいえず、さすがに観光立県だけあって素晴らしいものがあり大変参考となった。例えば、自然破壊を極度におさえ自然環境を巧みに利用している事は勿論、沿線で見限りに於ては道路整備が心憎いまでに行われており、花木や草花が植えられ旅行者の目を楽しませてくれます。聞けば四季折々のものが植えられているとの事です。更に車窓から見る限り河川や道端、勿論、市街路等に塵芥が見当たらない事、宮崎県知事(元馬路管林署長松形氏)によると、県民が自主的に花を植えたり清掃しているとの事です。まさに県民の理解と協力無くして観光行政の成功は無いと痛感しました。我々の調査旅行は無事に終了を告げた。しかしながら我々の得た教訓を具体的に生かす事はこれからです。我々の先輩が実践されたように、我々もまた今回の先進地調査から学んだ体験を造林木製材工場設置計画に生かし、コミュニティセンター「馬路」を中核とした観光開発には、本村の立地条件と財政を勘案しながら当面の課題として例えば花木、草花の植栽や河川、道路清掃等を実行する事を執行部を交えた総括の中で確認し創造的開発の第一歩とする事とした点を申し述べ報告とします。

注目される事は、各協業体の間伐や保育施設計画が森林組合集約されて施業の集団化が進められており決して一方通行的な施設計画でない事です。また同町の林道、作業道は現在四万㎡で二、三年内に一〇万㎡にする計画の

ようでした。観光面については、鹿兒島、宮崎両県共に地理的条件に恵まれているとはいえず、さすがに観光立県だけあって素晴らしいものがあり大変参考となった。例えば、自然破壊を極度におさえ自然環境を巧みに利用している事は勿論、沿線で見限りに於ては道路整備が心憎いまでに行われており、花木や草花が植えられ旅行者の目を楽しませてくれます。聞けば四季折々のものが植えられているとの事です。更に車窓から見る限り河川や道端、勿論、市街路等に塵芥が見当たらない事、宮崎県知事(元馬路管林署長松形氏)によると、県民が自主的に花を植えたり清掃しているとの事です。まさに県民の理解と協力無くして観光行政の成功は無いと痛感しました。我々の調査旅行は無事に終了を告げた。しかしながら我々の得た教訓を具体的に生かす事はこれからです。我々の先輩が実践されたように、我々もまた今回の先進地調査から学んだ体験を造林木製材工場設置計画に生かし、コミュニティセンター「馬路」を中核とした観光開発には、本村の立地条件と財政を勘案しながら当面の課題として例えば花木、草花の植栽や河川、道路清掃等を実行する事を執行部を交えた総括の中で確認し創造的開発の第一歩とする事とした点を申し述べ報告とします。

注目される事は、各協業体の間伐や保育施設計画が森林組合集約されて施業の集団化が進められており決して一方通行的な施設計画でない事です。また同町の林道、作業道は現在四万㎡で二、三年内に一〇万㎡にする計画の



尾原副団長 消防庁長官 表彰を受ける

去る四月二十二日に行なわれた高知県消防大会において、副団長の尾原宗寿さんが消防庁長官表彰の伝達を受けられました。尾原さんは三十五年余の永年にわたり、消防、防災に尽くされたもので、馬路村内では二人目。賞状と永年勤続功労章、又、知事から記念品が贈られました。これからはますます消防、防災のために尽くされることを御期待申し上げます。



尾原宗寿さん

住民課 だより

増え続ける

医療費と税金

七年前の四・四倍に

一人当たり46万円

医療費が激しい勢いで増えています。昭和54年度では、一人当たり約16万5千円、七〇才以上の老人では約46万円の医療費が使われています。これはA表のように七年前の47年に比べて四・四倍になります。つまり、毎年20%を越えて増え続けてきたことになり、医療費の伸び率、一人当たりの金額とも県下でもっとも高くなっているのです。

国保会計は家庭の家計と同じで、病人が増え医療費が多くなれば、それだけ多くの国保税をみんなを出し合わなければなりません。

この頃、国保税が高くなったとよく言われますが、医療費が多くなるにつれて国保税も引き上げられることとなります。

医療費激増の原因

では、この異常なほどの高騰の原因はなんでしょうか。まず第一

に老人医療費の無料化や高額療養費の支給等の社会保険制度の充実があげられます。これは医療費の自己負担分を窓口で支払うことなくお医者さんにかかれるわけですから、どうしても医療費がかさむことにつながってきます。

次に、馬路村のへき地性が大きく影響していると思われます。

通院治療が可能な場合でも近くに適切な病院がないことにより、安芸市や高知市の大病院へ入院することがあるからです。54年度では月平均18人の入院患者で一年間に三千三百万円の費用がかかっています。

また、昼間は林業労働に従事し、その合間をぬって田畑の農作業を続け、休日にも休めないような過重労働が積み重なって、老後に高血圧や腰痛などの慢性疾患を残している現状にも注意したいものです。

他に現在の診療報酬支払方法の問題点なども表面化してきています。

今後の課題

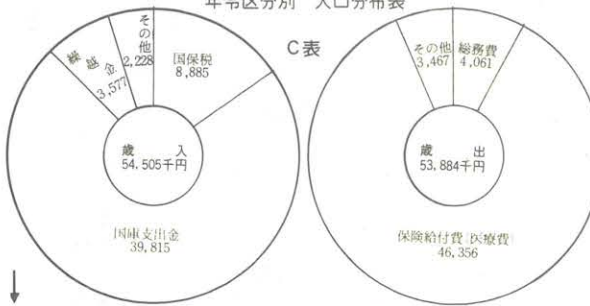
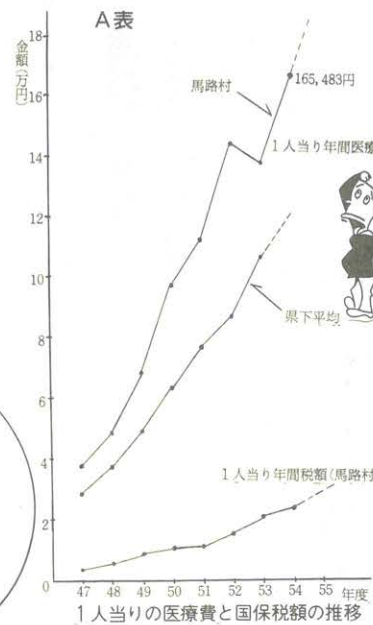
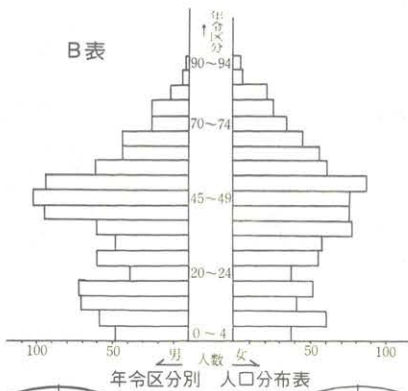
わが国の人口構成は次第に老令化の速度を早めており、特に本村ではその現象がいちじるしくあらわれています。馬路村は現在B表のような人口分布になっていますが、この表は20年後の馬路村が極端な老人村になることを示しています。それに応じて増え続ける医

療費をどうやって保険で賄っていくかが、将来にかけての大きな課題となっています。

いっぽう身近な課題として、病院を転々と渡り歩いたり、むやみに薬を求めたりするような誤った受診の仕方を改めることも必要で

す。最近特に言われているのが積極的な健康づくりの重要性で、保健指導や栄養教室などを含めて行政側としても適切な対処が望まれています。(参考として国保会計決算見込表を添えます。)

国保係



馬路村国民健康保険特別会計54年度決算見込内訳表(単位:千円)

年金だより

年金をうけている方は生活資金の貸付制度を利用できます。

国民年金、厚生年金または船員保険の年金をうけている方が、冠婚葬祭の資金や教育資金など、一時的にお金が必要になったとき、今うけている年金を担保にして、小口の資金を銀行などを窓口として年金福祉事業団から融資をうけることができます。

◎融資をうけることができる人
国民年金（福祉年金は除く）、厚生年金、船員保険から現に年金を受けている人

◎融資の条件
一、借りられる額
現に受けている年金額の、一・五倍の範囲内で一〇万円から最高一四〇万円まで（一万円単位）
一、利率年八％
一、返済方法

担保となっている年金の支払金を全額返済にあてます。そのため返済が終るまで、年金の支払いはうけられません。

一、担保
年金の受給権が担保となります。このため、年金証書を金融機関で預ります。

◎申込み先
県内の銀行、相互銀行、信用金

◎申込受付期間と融資日

庫、労働金庫などの金融機関別表のとおり
なお、受付期間中であっても、申込額が貸付予定額に達したときは、締め切られます。申込みに必要な書類など、くわしいことは、お近くの金融機関へお問合せください。

国民年金の保険料を納めることが困難になったら免除の手続きを
国民年金は、二十才から五十九才までの（他の年金に加入していない）農林漁業に従業する人や、商業などの自営業を営む人々が加入することになっていきます。ところが、これらの人々は、常に一定の収入があるとは限らないため年によっては、保険料を納めることが困難になることも考えられます。そこで、国民年金には、このようなときのために、保険料の免除制度がもうけられています。この制度は、国民年金に当然加入しなければならない人が、保険

申込受付期間	融資日
昭和 55年 7月10日～7月25日	8月27日
〃 8月10日～8月25日	9月27日
〃 10月10日～10月25日	11月27日
〃 11月10日～11月25日	12月24日
56年 1月10日～1月25日	2月27日
〃 2月10日～2月25日	3月27日

(注) 日曜・祝祭日は除く

料を納めることが困難になったとき、「国民年金保険料免除申請書」を役場へ提出し、承認されたら、その年度の保険料の納付が免除される制度です。

保険料の納付が困難だからといって、免除の申請もせず滞納しておきますと、老齢年金はもとより、不慮の事故などで障害者や母子世帯になった時支給される、障害年金や、母子年金などもうけられなくなります。

このようなことにならないよう、保険料を納めることが困難になった時は、免除の申請をしましょう。くわしいことは、役場の国民年金係へおたずねください。

「現況届の提出時期が変わりました」

国民年金の老齢年金や、通算老齢年金をうけている方には、毎年二月十五日に「現況届」を提出していただくおりましたが、今年の四月からこの提出時期が、年金をうけている方の「誕生月の末日」に変わりました。

現況届の用紙は提出期限の一月前に社会保険庁から直接本人あてに送られてきます。ただし新しく年金をうけはじめてから一年を経過していない方は、現況届を提出する必要はありません。現況届が期限までに提出されませんと、提出されるまでの間、年金の支払いが差止められますのでご注意ください。

なお提出しなければならぬのに届の用紙がお手許に届かない時は役場の国民年金係の窓口用紙を備えてありますので、ご利用下さい。



7月分「国民年金」提出時期が変わった現況届

馬路村医療費助成制度について

馬路村では、福祉施策のひとつとして医療費の自己負担分について、その全額あるいは一部の助成を実施しています。

現在、各種健康保険の被保険者本人以外の扶養家族、国民健康保険被保険者は、法定給付割合（七割）の残り三割分を自己負担分として医療機関へ支払うようになっています。事業所等によつては、この三割分についても後日払い戻しをしている場合があります（任意附加給付という）。

村ではこの保険給付自己負担分に対して別表のように各種の医療費助成をおこなっています。申請書等は役場にありませので、対象者と思われる方は自分の加入している保険証と印鑑を持って役場住民課医療係あるいは魚梁瀬支所迄おいでください。

制度の名称	対象者	助成内容	備考
福祉医療費	○1才未満の乳児 ○65未満の重度心身障害者	自己負担分全額	
幼児医療費	○1才以上3才未満児	〃	
母子及び父子家庭医療費	○母子及び父子家庭の母・父・子・監護人同世帯の老人	〃	子とは20才未満の者をいう。父母のいない児童も含む。老人については65才以上。
重度心身障害者医療費	○1～3級の身障害者 ○IQ45以下の精神障害者	〃	
高令者医療費	○満65才以上70才未満の老人	自己負担分の場	該当世帯の前年所得金額が300万円以下であること。

役場新入 職員紹介

このたび、振動障害治療訓練施設の開所に伴い、理学療法士として四月二十日付で山崎拓也先生が着任されました。ここで簡単に先生の御紹介をさせていただきます。

出身地、須崎市、年令、25才、出身校、高知リハビリテーション学院、趣味、スポーツ・音楽

先生のご抱負

「振動病で大切なのは予防です。一年契約の短い期間でどれ程の治療効果があるか問題ですが、金先生に協力をお願いし、現在全国で行なわれている種々の治療を元にして馬路村特有の予防治療体系を作って行きたいと思えます。」



山崎 拓也 先生

教育委員会では、社会教育指導員として四月一日から清岡綾子さんを採用しました。

むだをなくする

運動の推進(馬路婦人会)

基準額 (お返しは全席、近親(を前提に)者等は対象外)

祝儀 二〇〇〇〇円に決定
不祝儀 一〇〇〇〇円

去る5月7日婦人会役員会で、年間の事業計画について協議したなかで、「むだをなくする運動」として、推進してきた祝儀、不祝儀の基準額について、「祝儀の基準額が低いので、三千円位にしてほしい。」「アンケートを実施しては。」の声もあり、討論を行ないましたが、結論として「私達が決めた基準額を守らないからいけない。現行の基準額は適当である。」と出席者全員一致となりました。

不祝儀については、「礼状のみで充分、お返しはいららない。」今後は、「礼状のみ」の運動をすすめるとなりました。

尚、祝儀の基準額の決定までの中で次の様な意見が出ました。

☆現行の額が低いので、私は守ってない。

☆出席三千円、欠席二千円。

☆皆んなは五千円ときが私は三千円です。

☆会場の都合か、あまり関係ないのに招かれたの声をきく。

☆基準額二千円だから、三千円、五千円がある。

☆自分達の給料は、それほど増えない。

ていない。

☆祝儀の額は、限度のないものである。(つきあいにによる)

☆私は現行でよいと思うが、夫は守らない。(家庭のさいふは、女性が普通はもつので、もっとしっかりしなさい。)

☆地位等の関係もあれば、それは仕方ない。

☆親族の多い土地であるので、基準額持参について他人に気づかいる必要はないと思う。親族等は除くとしてあるので感違いをしない様に。)

☆お返しなし、は守られているので現基準額で適当と思う。

☆アンケートは不要である。

以上

今の世の中は省エネルギーの時代です。もっと家庭でも「むだをなくする運動」を推進しましょう。

新刊図書案内

馬路公民館

- 『銀河系の超能力者』 エドワード・E・スミス著 久保書店
- 『復活の日』 小松左京著 角川書店
- 『ソ連軍日本上陸』 久留島龍夫と軍事研究グループ著 二見書房
- 『男と女のあいだには』(上)(下) 五木寛之著 新潮社
- 『いのちの春』 小山内美恵子著 高校生文化研究会

日誌

- 3月
- 31日 馬路婦人会総会
- 4月
- 3日 村植樹祭
- 7日 小、中学校入学式、保育所入所式
- 7日 10日 村議会議員県外視察研修(宮崎県及鹿児島県)
- 19日 馬路地区職域ソフトボール大会
- 29日 緑の村整備事業、うまじ工芸センター、釣堀落成式
- 5月
- 1日 振動病治療訓練施設開所式
- 11日 全国野鳥保護の集い(室戸市)
- 11日 中芸地区子供会ソフトボール大会(田野町)
- 16日 19日 役場職員研修旅行(京都・奈良方面)
- 19日 中芸地区教員体育大会(馬路体育館及村民運動場)
- 6月
- 1日 中学校通信陸上
- 6日 中芸中学校夏期体育大会、馬路地区職域卓球大会
- 7日 10日 村内小・中学校教頭県外視察研修旅行(山口県)
- 7日 馬路村観光協会総会
- 11日 馬路村就業改善センター運営委員会
- 15日 村内一斉清掃
- 21日 臨時村議会
- 22日 24日 村議会議員等県外視察研修(宮崎県諸塚村外)
- 22日 魚梁瀬地区春季バレーボール大会
- 25日 馬路村身体障害者連盟総会

訂正とおわび

本紙前号(83号)2頁、昭和55年度一般会計予算中、歳入繰越金一、五〇〇万円は一、六〇〇万円の誤りですので訂正おわびします。

ご出産おめでとうございます

父 母 赤ちゃん 続柄 月日 部落
清岡 福長 とし子 里呼コ 長女 5・9 相名

ごめい福をお祈りします

氏名	性別	行年	亡月日	世帯主	続柄	部落
岩城 恒	男	77	4・19	安夫	父	影
山崎 佐喜	女	94	5・12	二三栄	母	魚梁瀬

教育の窓

馬路村内

教員の異動

四月一日付で転出入のあった先生方は次のとおりです。

※転出された先生方※

(一)内は転出先及び在勤年数

〔馬路小学校〕

- 上岡淑子(退職 一年)
- 二神仁美(安田小 七ヶ月)
- 野町雅之(魚梁瀬中 一年)
- 池田ひとみ(田野小 四年)

〔魚梁瀬小学校〕

- 川村栄(退職 五年)
- 水田真知(川北小 四年)
- 岩崎郁子(元小 一年)
- 栢山佳汝(退職 一年)

〔馬路中学校〕

- 永吉重夫(退職 五年)
- 小松辰夫(芸西小・芸西村教育委員会 八年)

- 亀井多恵子(奈半利中 三年)
- 安岡和子(退職 六ヶ月)
- 竹内かな(甲浦中 八ヶ月)
- 〔魚梁瀬中学校〕
- 藤島善之(安田中 七年)
- 安芸友幸(奈半利中 三年)
- 小松ひとみ(岡山県 一年)
- 西岡その(退職 一年)

※転入してこられた先生方※

- ①氏名 ②年令 ③出身地 ④前任校 ⑤出身校 ⑥担任・教科等 ⑦趣味等 ⑧抱負等

馬路小学校



① 福島 雅子

- ②48歳 ③安芸市川北
- ④川北小学校 ⑤安芸高 ⑥一年
- ⑦へたの横好きで謡、お琴、三絃編物、お花といろいろかじってみました。一つとしてものになったものはありません。
- ⑧美しい自然にかこまれ暖かい人情にふれながら学校では可愛い、一年生にかこまれての毎日です。今迄の勤務地と随分異なり戸惑いながらの毎日ですが頑張っています。たいと思えますよろしくお願致します。



① 尾崎 雅洋

- ②30歳 ③北川村野川
- ④吉良川小学校
- ⑤明治大学 ⑥六年
- ⑦旅行、カメラ、自転車サイクリ

ング、読書(教育、社会、その他)
 ⑧このたびの春の教員異動で室戸市吉良川小学校から、馬路小学校にきました。できるかぎり早く、馬路村の生活、習慣になれて、馬路小学校の構成員の一人として学校教育発展のために努力したいと思えます。子供の成長、発達のためには、子供をとりまく学校、家庭、地域社会が堅実に手を結びスクラムを組んで努力をしなければなりません。そのためにも、頑張りたいと思えます。よろしくお願致します。



① 清岡 久子

②21歳 ③馬路 ④安田中学校
 ⑤安芸高 ⑥事務 ⑦読書
 ⑧中学校から小学校にかわってすこしとまどうこともありすが、子供はかわいいし、自分の母校だからせいっぱい、がんばりたいと思えます。



① 斉藤 史郎

魚梁瀬小学校

②53歳 ③安田町
 ④普ノ上小学校
 ⑤明治学院大学
 ⑦無芸多趣味
 ⑧山紫水明、ダムの里、魚梁瀬の恵まれた環境の中で地域の実情と児童の実態の上に立って知、徳、体の調和のとれた児童の発達を目指すと共に創意工夫を生かした教育活動を専門職として実践活動に努め、地域家庭の意志の交流を密にし、理解協力を得られるよう努力をしたいと思えます。よろしくお願致します。



① 松岳 典子

②26歳 ③奈半利町 ④土居小
 ⑤高知女子大 ⑥六年担任
 ⑦何と言っても走ることに、その他四季の花をさかせること、手芸。
 ⑧魚梁瀬のきれいな空気を胸いっぱい吸って洗心しようと思っています。



① 萩野 由香

- ②22歳 ③安芸市 ④なし
- ⑤高知大学 ⑥三年

⑦特にこれといってないですが、本を読んだり、レコードを聞いたりが好きです。
 ⑧今年大学を卒業したばかりの新米教師です。先輩の先生方に指導していただきながら、とにかく一杯頑張りたいと思えます。子供たちといっしょに、成長していきたいと思えます。

馬路中学校



① 宮地 一磨

②55歳 ③奈半利町
 ④普ノ上中学校
 ⑤高知大教育学部一年修了
 ⑥二年、数学、社会、美術、
 ⑦別になし
 ⑧これといって特徴のない者ですが、後二、三年を馬路の教育の向上のために自分なりに、努力してみたいと思っております。いたらぬ者ですので、今後とも御指導御鞭撻を願致します。



① 萩野 健一

- ②32歳 ③安芸市川北

- ④奈半利中学校 ⑤国士館大学
- ⑥一年、社会、体育
- ⑦謡曲を習い始めたので、これからです。
- ⑧馬路の為に精一ぱい頑張りたい。



① 西岡 祝子

- ②27歳 ③吾川郡(伊野町)から安芸市矢の丸へ嫁入りしました。
- ④中川内中学校
- ⑤高知女子大学 ⑥中一副主任
- 英語、理科、国語、
- ⑦読書、映画、レコード鑑賞等、たくさんしたいことがあります。現在時間的余裕無し。
- ⑧馬路に早くとけこんで、馬路の生徒に適した方法を見つけた。特に専門の英語では、実際に役立つ生きた英語をめざしてがんばりたい。



① 丸岡 久美子

- ②24歳 ③室戸市佐喜浜町
- ④室戸岬中学校 ⑤桜美林大学
- ⑥二年副主任、英語、家庭、美術
- ⑦ピアノ
- ⑧経験も浅く、短い期間ですが、

馬路で頑張りたいと思っております。みな様の御指導をよろしくお願いたします。

魚梁瀬中学校



① 高橋 一正

- ②44歳 ③高知市 ④安田中学校
- ⑤同志社大 ⑥一年、社会、技術
- ⑦アマチュア無線(TA5KCE) スキンダイビング(まだ初心者です) 音楽鑑賞。
- ⑧山紫水明の魚梁瀬中に赴任できたことを感謝しています。力は足りませんが創意と情熱を忘れず、基礎学力をつけ明るく豊かな心を持ち、自分の考えをはっきり言える生徒指導をめざしてがんばりたいと思っております。不明な点、御教示御鞭撻いただけますようお願い致します。



① 野町 雅之

- ②23歳 ③安芸市 ④馬路小学校
- ⑤作陽音楽大学 ⑥二年、副担任
- 全音楽、全体育、英語
- ⑦釣り、単車、読書、オーディオ

⑧魚梁瀬の美しい山々に、生徒達の清らかなハーマニーをこたませたい。



① 大榎 聡子

- ②25歳 ③室戸市 ④なし
- ⑤神戸女子大学 ⑥家庭科
- ⑦写真、茶道
- ⑧とにかくいっしょうけんめいやりたいです。



① 桑名 佐知

- ②20歳 ③香我美町 ④なし
- ⑤高知学園短期大学
- ⑥保健全校、国語二年
- ⑦球技等、体を動かすこと。
- ⑧教員生活初めての年でなにもかにもがわかりませんが、右の壁にぶつかり、左の壁にぶつかりながらも一生懸命努力してみたいと思います。なによりもまず生徒と共に成長したいです。

馬中生健斗!!

昭和55年度高知県中学校通信陸上大会

去る六月一日、芸西村憩ヶ丘陵上競技場で高知県中学校通信陸上安芸地区大会が行なわれ、本村からは馬路中学校が参加しました。主な成績は次のとおり。

なお、小規模な学校ながら、安芸地区内での優勝三、二位二、三位六、入賞数二十一で他校の先生方より称賛されました。ベスト(二、三年生)

男子 百メートル

西野潔 12秒2 (二位) (県下第二位)

吉松正博 12秒4 (三位)

二百メートル

西野潔 26秒7 (第三位)

三千メートル

木下彰二 10分24秒8 (三位)

八百メートルリレー

村岡志郎・吉松正博・吉本光典・西野潔 1分47秒5 (二位)

女子 二百メートル

南真紀 36秒5 (三位)

ジュニア(一年生)

男子 走り高跳び

山中淳 1 m 30 cm (一位) (県下第三位)

走り巾跳び

村山裕昭 4 m 20 cm (三位)

女子 走り高跳び

大西良恵 1 m 20 cm (一位)

樋口真弓 1 m 15 cm (三位)

走り巾跳び

尾谷和加枝 3 m 87 cm (三位)

四百メートルリレー

南真紀、尾谷和加枝・大西良恵・樋口真弓 61秒3 (二位)

馬中バスケット女子

6年連続優勝 昭和55年度中芸中学校夏季体育大会

六月六日、『中芸地区中学校夏季体育大会』が、中芸地区三会場に分かれて開催された。村内中学校の成績は次のとおり。

馬路中で行なわれた野球では、馬路中が、一回戦奈半利中を9対1で降し、決勝に臨んだが、田野中に1対0で惜しくも敗れた。

女子のバスケットボールは、チーム数が、馬路中と奈半利中の二チームであったが、馬路中が27対22で勝ち、六年連続優勝を飾った。

ソフトボールは、奈半利中で行なわれ、中山中と一回戦で対戦した魚梁瀬中は惜しくも9対4で敗退した。

女子の卓球は、中山中で行なわれ、魚梁瀬中が団体戦で、ゾーンリーグ三位という成績であったが、個人戦では、門田理佐さんが活躍し、第三位の成績を収めた。

スポーツで汗を流そう!!

健康(つくりは) 走る(こと)から

みんなで川をきれいにしましょう! =7月は河川愛護月間=

みなさん、七月は、河川の愛護月間です。高知県及び馬路村では、関係団体、地元のみなさんのご協力を得て、この月間中、河川の愛護運動を積極的に推進しています。

郷土の美しい川をいつまでも大切にしたい。川にチリやゴミなどを捨てないようにしましょう。

清らかな川の流れや緑の提防は、みんなの憩いの場として、私たちにうるおいを与えてくれる貴重な財産です。

この貴重な財産をみなさんと共に守り育てていきましょう。

みなさんのご協力をお願いします。

高知県・馬路村

道標

(一) 同和地区集落の立地条件と生活環境

同和地区のほとんどは、河川敷、提防下、崖の上または下、谷間、海岸といったような台風や豪雨によつてたちまち災害を受けるようなところとか、日照時間が短い谷間とか湿地帯などの不健康な場所にあります。

その上に、いろいろな差別の積みかさなりが居住過密現象をおこし、さらに、この密集家屋の中に数家族が雑居しているなど、人口密度も地区では一平方キロメートルあたり平均八五八人(県平均一二〇人、全国平均二五七人)と高率を示しています。

また老朽した不良住宅が多く、台風、地震などの災害時にはきわめて危険な状態におかれているし、台所、便所などの不備な住宅が大部分であります。

それに行政の施策も最近までほとんどなかったこととあいまって無計画に住居が建てられ、豚舎と住居と混在した地区などもみられ、しかも道路、上水道、下水道などの基本的施設が不十分であります。このため河川、下水の汚濁、騒音、悪臭などの非衛生な生活環境がつけられだされているのです。

=38=

同和对策事業について

同和地区はこのような危険な狭少の地に不健康、不衛生な状態であり、火事などが発生しても狭くまがりくねった道路のため消防車のはいれないところが多く、消火栓等もきわめて不備な地区が多いのです。

すなわち、同和地区は人間が生きる条件(環境)でないいわゆる差別を受ける立地条件にあるという事です。いいかえれば、部落差別の実態が生活条件の劣悪さをつくりだし、環境の悪化を生じているということです。

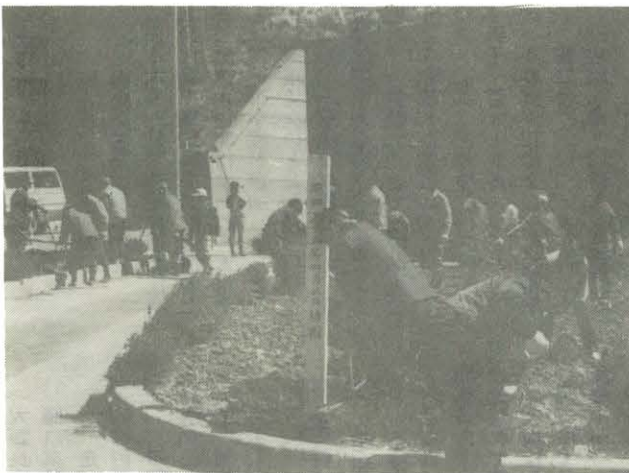
このような劣悪な居住地域をその実態に即して抜本的に改善するために地区環境整備、土地区画の整理や住宅地区の改良または道路上、下水道などの施設事業その他墓地、し尿貯溜槽の移転や塵芥焼却場などの改善施設、さらに、隣保館、保育所、診療所、集会所、共同浴場、児童遊園等の福祉施設等の設置も不可欠でありますし、地域によつては、住民の移住、転居をも考慮した思い切った環境改善が必要であります。

地区の劣悪な生活環境そのものが差別の実態でありますので、これに対して抜本的な環境改善、整備を実施することが部落差別解消

のために大切な仕事の一つであります。

花をたいせつに

村では毎年春「植樹祭」を行なっていますが、本年は五十二年に開通して以来放置されていた新久木トンネルわきの花壇に花木を植えることとなり、四月三日、役場



関係者、村内有志、安芸土木事務所長ら関係者約百人が現地で八百五十本のサツキや椿、ボックスウッド等を植えました。今回は六百平方メートルもある遊休花壇の利用と併せて、昨年度から国の「緑の村整備事業」の指定を受けた記念の意味もあり、午前十時に現地に集った関係者は、早速鍬を手に植樹にかかり、一時間たらずで殺風景だったトンネル付近に見事なグリーンベルトが完成しました。今後は教育委員会を中心に管理してゆく予定です。

尚、当初、人家から離れた道縁じゃき、盗られやせんろうか。」という心配の声もありましたが、案の定、「サツキ」数本が誰かに持ち去られました。お互いに立派な花壇になるよう大切にしてください。

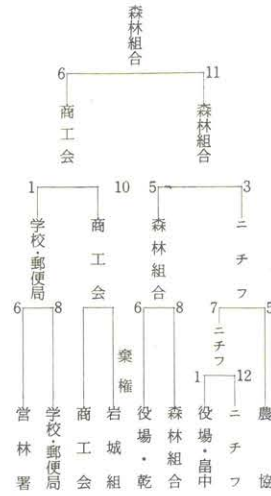
↑植樹する関係者たち
(新久木トンネル西口にて)



優勝は森林組合の手だ!

馬路地区職域ソフトボール大会

四月十九日、
村民運動場で、
八チームの参加
により開催され、
森林組合が優勝
しました。結果
は次のとおりで
す。



うまじ工芸センター完成・オーブン アメゴ釣り堀

かねてから国の『緑の村整備事業』の指定を受けて、『コミュニティーセンターうまじ』の東側に建設中だった『アメゴ釣り堀』と『うまじ工芸センター』が完成、四月二十三日、関係者ら約七十人が参加して落成式が行なわれました。

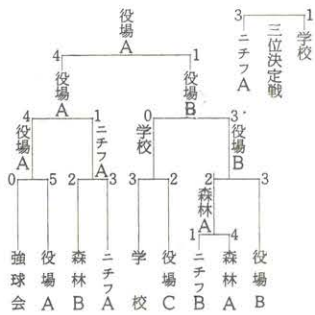
『うまじ工芸センター』は鉄骨平屋一部二階建てで延べ約四百平方メートル。一階の加工場には帯ノコ盤等十五種の電動機械が据えられ、周囲の廊下から加工過程が見学できるようにしています。

『アメゴの釣り堀』は百五十平方メートルで常時、アメゴ、マス

約三十平方メートルの木造平屋も池のわきに建てられており、又、コミュニティーセンター南側の安田川河原のキャンプ場へ通じるコンクリート舗装道路(長さ四十メートル、幅二メートル)も完成、同日集った関係者らは『馬路温泉』と合わせて過疎に歯止めをかけ、新しい観光地として行きたい。と『緑の村』への第一歩を喜び合っていました。

『緑の村事業』は全国で二十五ヶ所、四国では、本村の他に、徳島県池田町が指定されています。

村では、今後も郷土文化保存伝習施設や、農林水産物直売場、猪



役場A優勝!

昭和55年度馬路地区卓球大会
本年度の馬路地区職域卓球大会は、六月五日に九チームの参加で行なわれました。試合はトーナメントで行なわれ、役場どうしの決勝となりました。

試合結果は、一位、役場Aチーム、二位、役場Bチーム、三位、ニチフAチームでした。

飼育施設も計画中です。なお、『アメゴ釣り堀』、『うまじ工芸センター』は五月一日からオープンしており、休日などには家族連れなどが釣りを楽しんでいるのが見られます。特にゴールデンウィークの期間中には大勢の人が訪れ、釣り糸をたらししていました。

釣り堀の料金は次のとおり
釣り用具一式 三百円(三時間以内)
追加エサ代 一袋百円
釣ったアメゴ 一kg 二千三百円
釣ったマス 一kg 二千三百円

馬路子供会優勝

中芸子供ソフト大会

五月十一日、田野中学校グラウンドで中芸行政組合主催による昭和五十五年度中芸地区子供会ソフトボール大会が開催されました。参加チームは十三チームで、本村からも馬路子供会が参加し、大



優勝した馬路子供会
←チーム

広場

短歌

五月ともなれば

乾 寅江

鯉のぼり影ひらくとうつる窓
故里の野の青さをぞ思ふ
チチと鳴き小枝とび交ふ小鳥たち
我黙々と涙さしぐむ
茶の香り藤波の色今更に
心にしみる故里の夢
雲と咲き雪と散りゆく山桜
尚みどり葉にみる夢の数々
虹の如返らぬ物と知りながら
思い悲しき若き日も今も
病む我にささやきかける雨の音
夜半に目ざめてひとり聞き入る
今一度病癒えよと手を組みて
大空の星に我は祈りぬ

昭和五十五年五月



7月はふみ月
23日はふみの日



国と郷土を考える

国勢調査のはなし ②

国勢調査の「国勢」を、「国の勢い」あるいは「国の勢力」というふうに解釈している人が、意外と多いといわれます。しかし、それは誤りです。

国勢調査という言葉は、もともと英語のセンサス(census)の訳語ですが、これもすんなり決ったわけではなく、これに落ちつくまでには、さまざまな経路をたどりました。

年代順に見てみましょう。
人口取調之法 明治6年



国勢調査という言葉は、もともと英語のセンサス(census)の訳語ですが、これもすんなり決ったわけではなく、これに落ちつくまでには、さまざまな経路をたどりました。

- 人口大検査 明治7年
- 現在人別調 明治15年
- 人口調査 明治22年
- 国勢大調査 明治26年
- (または国勢調査)
- 民勢大調査 明治29年
- 国勢調査 明治29年

このように初めて「国勢調査」という言葉が登場したのは明治二十六年で、ある学会誌に発表された個人の論文に見られるものです。

一方、半ば公式に使われた最初は明治二十九年で、四人の衆議院議員が提出した「国勢調査執行建議案」がそれです。

その後も「民生調査」「人口調査」など、いろいろ用いられましたが、明治三十五年、国勢調査に関する法律が成立して、明治六年

55年度後期日曜祝祭日当番医表(9時~17時)

月	当番医名	月	日	当番医名
7月	6 宮田	10月	5 和田	
	13 山本		10 (体育) 山中	
	20 浜宇津		12 市川	
8月	27 和田	11月	19 末延	
	3 山中		26 大谷	
	10 市川		2 末岡	
	17 末延		3 (文化) 平岡	
	24 大谷		9 国沢	
9月	31 広末	12月	16 高松	
	7 平岡		23 (勤労) 宮田	
	14 国沢		24 山本	
	15 (敬老) 高松		30 浜宇津	
	21 宮田		7 和田	
	23 (秋分) 山本		14 山中	
	28 浜宇津		21 市川	
		28 末延		

国勢の勢は 情勢の勢

以来三十年間にわたる「曲折」に終止符を打ったのです。さて、国勢の意味ですが、さき

に「見るを得べし」

この建議案から、国勢とは国の勢いでも国の勢力でもなく、正しくは国の情勢であることがわかります。

また、なかには国勢調査を「こくせい調査」とよぶ人もいます。しかし、これも、情勢のせいですから「こくせい調査」が正しく、多勢(たせい・おおせい)のせいではないということです。



中芸高等学校創設30周年記念誌

予約購読のお願い

地域住民の強い希望を結集して開校した中芸高等学校の創設三十周年の歩みを記録した三百頁を越す記念誌が、言わば中芸地域を中心とする住民の一つの財産として、別冊の同窓会員名簿と共に同窓会の手によって近く完成する。

この三十周年誌を同窓会員は何にも勝る財産として全員一冊は購入し、思い出を新たにしたいし、今一冊を職場の先輩などにも贈っていただきたい。

本誌は、在校生とその父兄や地域住民には必ず読んでいただきたいという願いをこめて編集され

一冊四千円を添えて、中芸高三周年誌予約申込書と書いて、中芸高等学校内、中芸高校同窓会事務局へ。予約注文を原則とし、印刷完了次第発送致します。

中芸高校同窓会長 前田年雄

7月1日は 省エネルギーの日



毎月1日は「省エネルギーの日」です

